



令和2年10月23日  
発行 美保だいせん会  
印刷 東京印刷株式会社

# 令和二年度美保基地追悼式を挙行

## 天翔之碑で殉職隊員の御霊を供養

9月30日(水)、美保基地は任務中その職に殉じられた隊員の追悼式を基地内慰霊碑前において挙行了。

今年度の美保基地追悼式において実施されたのは、新型コロナウイルスの感 染予防を考慮し、初めて屋外



式典終了後、慰霊碑前で記念撮影

最低限とし、例年ご出席いただいているご遺族、基地関係団体及び周辺自治体の方々への招待は控えさせていただきます。

式では、御霊に対し敬礼を行い、殉職隊員の名簿の奉読が実施された後、基地内一斉放送で全隊員による一分間の黙とうが捧げられた。

黙とうに続き、執行者の塩川基地司令が「美保基地は昭和三十年に臨時美保派遣隊が新編されて以来、C46、YS11、C1、そしてC2による航空輸送及びT400による輸送機、救難機の操縦者の育成など、基地に所在する管制、気象、警務等の部隊に支えられながら、我が国の防衛に重要な役割を果たして参りました。特に近年、C2の本格的運用が開始されてからは、航空自衛隊の主力輸送機として、国内外を問わず、大量の物資及び多数の人員等の輸送を担って参りました。

この間、我々は、諸先輩から受け継いできた歴史と伝統を礎に、幾多の試練を乗り越え、地域の皆様からの深いご理解と温かいご支

援のもと、国民に信頼される隊員の育成と、地域に密着した基地の運営に努力を重ねて参りました。そして、この陰に、志半ばにして職に殉じられた二十柱の尊い犠牲があることを我々は決して忘れることはありません。

私自身、C1の操縦を私にから教えてくれた教官、一緒にフライトした先輩、同僚後輩を失った深い悲しみ、失望感、そして空を飛ぶことへの恐怖心を取り越え、今、この場に立っています。そして、あらためて、皆様の尊い犠牲を無にしてはならない、国防の最前線においても、災害派遣の現場においても、厳しい訓練の場であっても、常に先頭に立ち、歯を食いしばって任務を全うすることを誓います。

残念ながら、今日の追悼式には、ご遺族の皆様にも、来賓の皆様にも出席いただくことは叶いませんでした。しかし、美保基地の隊員は、今日ここに、これ以上、最愛の家族を失うご遺族を増やしてはならない、そして、事故の教訓を風化させずにはならないとの意を新たにしたいと、どうもご安心いただければと存じます。(要旨)と追悼の辞を述べた。

その後、参列者による献花、弔銃正射が実施され故人の冥福を祈り、式は終了した。

同機は、長年にわたり日本の空の防衛の第一線活躍してきたが、この度、新機種の導入に伴い退役する事となったため、その機体を地上展示機として活用するために美保基地に空輸してきたものである。

午後1時25分、美保基地上空に姿



殉職隊員の御霊に献花

### 防衛副大臣が美保基地を訪問

#### 山本ともひろ衆議院議員

9月10日(木)、美保基地は、山本ともひろ防衛副大臣が、山本ともひろ防衛副大臣の部隊視察を受察した。



天翔之碑で献花する山本副大臣

午後1時頃、美保基地に到着された山本副大臣は、最初に慰霊碑「天翔之碑」において慰霊献花に臨まれた。

次に司令部庁舎において塩川基地司令と懇談された。懇談は、お互いにギフト交換を実施する等、終始和やかな雰囲気であった。MR室で状況説明を受けられた山本副大臣は、その後、基地内施設やC2型輸送機の巡視を実施された。

C2シミュレータでは、操縦席に座り、実際に操縦訓練を体験していただいた。山本副大臣から

午後3時過ぎ、視察日程を終えた山本副大臣は米子空港から民航機で帰京の途に就かれた。



塩川司令とギフト交換 (ギフト交換時のみマスクを外す)

### F4EJ改が美保基地に飛来 地上展示機として第二の人生



美保基地に無事到着したF4EJ改

9月8日(火)、美保基地は、第7航空団第301飛行隊所属(百里基地)のF4EJ改(通称・ファントム)戦闘機の受け入れに係る記念セレモニーを実施した。

同機は、長年にわたり日本の空の防衛の第一線活躍してきたが、この度、新機種の導入に伴い退役する事となったため、その機体を地上展示機として活用するために美保基地に空輸してきたものである。

午後1時頃、美保基地に到着された山本副大臣は、最初に慰霊碑「天翔之碑」において慰霊献花に臨まれた。次に司令部庁舎において塩川基地司令と懇談された。懇談は、お互いにギフト交換を実施する等、終始和やかな雰囲気であった。MR室で状況説明を受けられた山本副大臣は、その後、基地内施設やC2型輸送機の巡視を実施された。C2シミュレータでは、操縦席に座り、実際に操縦訓練を体験していただいた。山本副大臣から

【佐波川の童童】



みはな

# 警備犬「ロック号」の 葬送式を実施

無念、体調不良からの回復ならず

9月28日(月)、基地業務管理隊は、9月24日に体調不良で死亡した警備犬「ロック号」の葬送式を警備犬舎、慰霊碑前において実施した。

葬送式には、塩川基地司令をはじめ、太田副司令、荒木基群司令ほか、畑本管理隊長、ハンドラー(訓練士)の松下3曹ら管理隊の隊員が参加した。

式では最初に、ロック号の功績が紹介された。次に塩川基地司令をはじめ、参列者による献花及び黙とうが捧げられた。

その後、ハンドラーの松下3曹がロック号との思い出や、辛い言葉を述べ、日々の生活を共にした仲間との別れを惜しんだ。

最後にロック号の冥福を参列者全員で祈り葬送式は終了した。



ロック号

- 【ロック号経歴】
- H26年2月 中警団 (入団)に登録
- H27年5月 国際救助犬 試験合格
- H30年7月 災害派遣 (平成30年西日本豪雨に航空自衛隊警備犬として初の派遣)
- H30年9月 災害派遣 (北海道胆振東部地震)
- R1年10月 災害派遣 (令和元年台風19号)
- R2年7月 3輪空隊 (美保に管理換え)
- R2年9月24日 死亡



追悼の言葉を読み上げる松下3曹

# 美保男(Mihodan)のご存知ですか? 各種啓発活動に活躍中



「だいせん」新聞をご覧の皆さんこんにちは。突然ですが、皆さんは「美保男(Mihodan)」をご存知ですか。最近、基地内で「新型コロナウイルス云々」というポスターを見かけられた方もおられるのではないのでしょうか。

「美保男」とは航空自衛隊美保基地及び陸上自衛隊美保分屯地から「心身共に鍛えられており、自衛官として魅力ある男性」をコンセプトに選ばれた隊員のことで、

現在、1期生として34名が登録されており、順次ご紹介させていただく予定です。

現在の活動としては、先ほどご紹介した「新型コロナウイルス対策ポスター」



米子空港待合室です

## 初めて見るユニフォームばかりです

## 各隊転入者、2等空士が施設見学



管制塔で説明を受ける参加者たち

8月4日、5日の2日間、第3輸送航空隊は、転入者及び美保基地に初度配置となった2等空士に対して、基地資料館と管制塔の研修を実施した。

この研修は、導入教育の一環として実施され、2日間に分けて実施された研修には計26名の隊員が参加した。



基地資料館での研修の様子

最初に、管制塔前に集合した隊員たちは、管制室において、



写真右：裕菜さん

## 私のおとうさん

義方小学校3年 栗之丸裕菜さん  
管理隊輸送小隊 栗之丸秀一 2曹 長女



わたしは、やさしいお父さんが大好きです。お休みになるとお父さんたちのためにご一行、こつか楽しくなる事を考えてくれます。また、運転が上手で安全に車を運転してくれて、運転が上手です。わたしもお父さんのようなやさしくて、思いやりの持てる大人になりたいです。そして、いつか、お父さんのほたるくすがたも見に行けたらうれしです。



こちらは航空学生説明会の様子

参加者たちは最初に、基地講堂において航空学生の説明を受けた。参加者の中には航空学生の受験を希望する者もあり、地方協力本部の隊員の説明を真剣な表情で聞いていた。

8月7日(金)、3輪空隊は募集広報の日として美保基地オープンベースを開催した。

同イベントは募集対象者及びその保護者に対して訓練及び勤務中の隊員の様子や基地内を实地に見学してもらうことで隊員募集活動の資とすることを目的として、午前は鳥取、



C2輸送機前で説明を受ける

## 美保基地オープンベースを開催

募集対象者が航空機等を見学

て開催され、鳥取、島根両地方協力本部の協力を得て、募集対象者及び保護者の20名が参加した。

オープンベースは、新型コロナウイルスへの対策として、午前は鳥取、午後には島根とグループを2つに分けて実施した。

の見学に移行した。ここではグループをさらに3つに分け、それぞれが、航空機管制塔、気象隊の見学を実施した。緊張した面持ちで、隊員の説明を聞いていた参加者たちは、時間の経過とともに徐々に笑顔も見られるようになり、説明を担当した隊員に質問する姿も見られた。

# 能力開発設計集合訓練を開催

## 44名の隊員が能力開発に取組む

8月3日～5日の3日間、美保基地援護室は「令和2年度能力開発設計集合訓練(准空尉及び空曹)」を開催した。

本訓練は、定年退職のおおむね10年前の若年定年自衛官に対し、将来の生活設計に必要な能力の開発を図ることを目的として開催している。今回は、美保基地、美保通信所及び高尾山分屯

基地から44名の隊員が参加し、将来、民間企業に再就職することを意識してもらうため全員が私服(スーツ)を着用して臨んだ。

訓練は、(株)エイジエックより、「築山みのり氏」を外部講師として招き、「公的年金、退職金」やライフプランについて教育を実施していただいた。参加者のほとんどが、年金や退職金について

師から民間企業と自衛隊との違いについて説明を受け、現在の自分の常識が社会では通用しない部分があるということを確認することが出来た。

訓練最終日は、職業能力開発についての教育が実施された。定年退職後、自分

はどんな職業に従事したいのか。また、そのために必要な資格にはどのようなものがあるのかを真剣に考える良い機会となった。

訓練参加者たちは「自分の定年後をイメージする良い機会となりました。自衛隊一筋で生きてきた私には、定年後の生活を意識していく上で、とても貴重な訓練でした。」と肯定的な意見が多く寄せられた。

【ラミ大好き准尉】

お二人はビーチ(海いいですね!)やラスベガス(ゴージャスですね!)でのデートを重ね、愛を育んだそうです。最終的に、小篠津町官舎(お洒落なレストラン)とかでは無いのですかね!と執り行われた宴会中、公開プロポーズで愛を叫んだ今井1尉は見事奥様のハートを射止めたのでした。



真剣な表情の訓練参加者たち



講師の築山みのり氏

# 故事成語

木鐸とは 中国で、法令などを伝えるさいに用いた木製の舌がついた鉄の鈴。転じて、世の人々に警告を發して、教えみちびく人のこと。



# 家庭訪問

飛行群第41教育飛行隊  
今井 勇太 さん宅の巻  
今井 優  
官舎で公開プロポーズ!



まさに美男、美女ですね

そんなお二人に幾つか質問をしてみました。旦那様の好きなところは「いつも沢山笑顔にさせてくれるところ」、奥様の好きなところは「無邪気さ」だそうです。明るく幸せそうなご家庭が目につかなくていいですね。反対に旦那様に直してほしいところは「寝起きの悪さ」とのことなので、奥様のお手を煩わすことなく朝はちゃんとしてください。

最後に、お二人の今後の夢は「世界一周クルーズ旅行」とのことです。共通の趣味が旅行であるお二人にピッタリの夢ですね。一周でも二周でもしちゃってくださーい!

幸せいっぱいのお二人の話、聞いてのこちらもなんだか幸せな気分になりました。末永くお幸せに!

作成者: 同い年

## 美保基地に新たな仲間

### その名は、警備犬ヒエン号



みなさん、こんにちは!

この度、美保基地に所属となった新たな仲間を紹介いたします。

新たな仲間、警備犬の「ヒエン号」です。ハンドラー(訓練士)である、基地業務管理隊警備小隊に田多2曹が入間基地より転入したことを受けて、入間基地で訓練を共にしてきたヒエン号と一緒に転勤して来たとのことなんです。

長年、行動を共にして来た訓練士が変わってしまうと、警戒心が壊れてしまうような結果(資格の面でも問題)が得られなくなることもありますが、このような形で

の配置は現在では一般的となっていないことなんです。それでは、ヒエン号について紹介します。犬種はベリジアンシェパードです。ヒエン号は災害救助犬の訓練を受けているのですが、さらに凄いのには爆発物の発見捜索をする訓練も受けています。通称「K9(ケーナイン)」と呼ばれおり、定期的に在日米軍横田基地で訓練を実施しているとのことなんです。平成30年度に開催された自衛隊観閲式ではVIPが会場に到着する前に、会場内の爆発物の検索に活躍したそうです。

最後にハンドラーの田多



ヒエン号とハンドラーの田多2曹

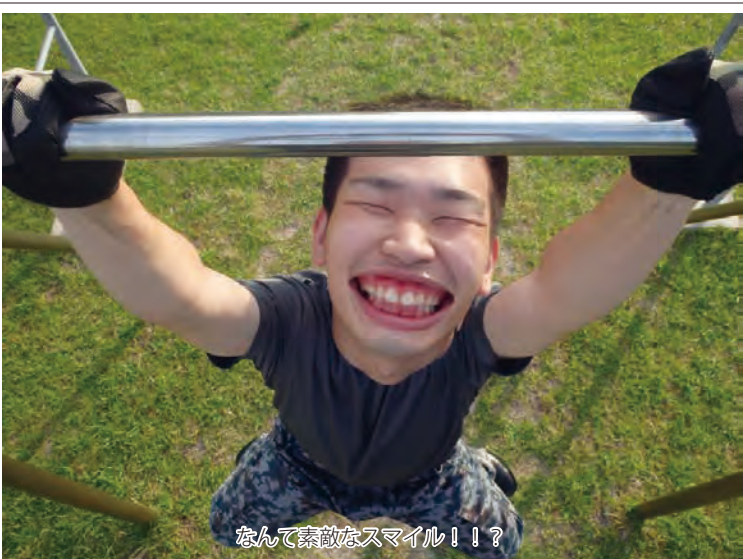
2曹に「訓練で大変なことなんですか」と伺ったところ「自分の思いを伝えるのが大変です。犬もそれぞれ個性があるので、どのように訓練すれば成果が上がるのかを考えるのが大変です。」と答えてくれました。

【私は猫より犬が好き】

ヒエン号が一日も早く美保基地に慣れ、活躍する日が来ることを期待したいと思います。

皆さんも姿を見かけたら、是非、声をかけてあげてください。

美保管制隊 横田3曹



なんて素敵なスマイル!!!?

皆さんこんにちは。

今回は昨年12月から美保管制隊の仲間に加わった丹波一空士長を紹介いたします。

丹波士長は、京都府出身の22歳です。学生時代は剣道部に所属しており、バリアリの体育会系男子?と思

## ホーフ登場 爽やかなインドア系男子

美保管制隊 丹波 一 士長

いきや、とても穏やかで笑顔の素敵なインドア系男子です。趣味はパチンコですが、現在はコロナ禍で自粛中なので、昼休みにグラウンドで行われるサッカーに参加したり、先輩とともに駆け足や苦手を懸垂等の訓練でピンバシ鍛えてもらい、少しずつアウトドアな活動を始めました。

仕事面では、航空管制器材(以下「リーダー」)整備員としてリーダーアンテナや、航空機を表示する指示装置やその周辺器材の整備を実施しています。本人曰く「リーダーの構造はとっても特殊かつ、複雑で、覚えることが多く大変ですが、一つひとつ確実に乗り越えて早く先輩たちに追いつけるようにしたい。」と抱負を述べ、日々精進しています。

写真のように少し大きな顔(本人は少しだけコンプレックス?)の素敵な笑顔で頑張る丹波士長のこれからの成長に期待したいと思います。

美保管制隊 横田3曹

Miho-Dan  
**美保男**

コロナ感染予防対策の推進  
**KEEP DISTANCE WITH FACE MASK**

美保男(Miho-Dan) 飛行群第403飛行隊  
溝口 大將 2尉

みんなで取り組まないと意味がないぞ！  
**One for all, All for one**  
自分のため みんなのため 一人の力が最強



4名の精鋭たちです

**職場紹介**  
**徹底的に業務の無駄を省きます**

補給隊総括班供用官支援係  
だいでん新聞をご覧の皆様、隊総括班の供用官支援係様こんにちは。今回は補給隊を紹介いたします。供用官支

援係ってなあに？と思われる方がたくさんいらっしゃると思いますので、その生い立ちから紹介させていただきます。令和2年4月1日に試用という形で運用を開始し、整備補給群の5つの隊等の供用官補助者を補給隊に集約させ、その隊等の供用官に係る補給業務を一手に引き受けています。なぜこのような取り組みを行っているのかと言いますと、「徹底的に業務の無駄を省き、省力化・省人化を図れ」との司令官指導を受け、補給支援の質を落とさずに、より少ない人員で、業務の効率化を目標として発足しました。では、メンバーを紹介しましょう。まずは係長の川野2曹！野球と駆け足で真っ黒に日焼けした体を日々焼酎でケアしています。次にランナー濱田2曹！3キロでは年代別でトップを取ったので、次はゴルフでナンパワンを目指し猛特訓中です。支援係の紅一点羽山士長！女性ならではの気遣いで、事務所内に癒しを提供してくれています。最後にアウディ坂元士長！伸びしろだらけの彼は、日々

先輩から指導を受けつつ伸びる爆発準備中です。以上の愉快な4名で、試行運用が波に乗れるように業務手順を見直しながら奮闘しています。お近くに来られた際はぜひお立ち寄りください。コーヒーメーカーがないので、おいしいコーヒーは出せませんが、事務用消耗品と楽しい話題を提供させていただきます(笑)！

**レジャースポット**  
**玉造温泉で優雅な休日**

今回のおすすめスポットは、松江市、玉造温泉の個性豊かな温泉宿「界・出雲」を紹介します。温泉宿の特徴として他の一般的な温泉旅館と違い、客室数少なめに、20室前後に限定、そして建物自体が神楽を想定し回廊方式で作られているということ。だから右回り、左回りでも望む目的地に行け、そしてその途中でも楽しめるいろいろな工夫が凝らされています。

今回私が泊まった部屋は2階222号室、畳13畳、バルコニーに信楽焼浴槽のゆったりとした雰囲気のお部屋です



イベントも多彩です、毎日、夕方まで「お茶会」が開かれ、温泉を使った体操、そして夜はなかなか触れることのできない郷土芸能「出雲神楽」の催しものも行われています。お酒好きの方は島根の地酒を一堂に集めた日本酒BARで語らうのもどうでしょうか。宿泊のお値段は少々

**ふるさとバンザイ**  
**「これぞ日本の夏の風物詩」**  
**福岡県遠賀郡芦屋町**  
基地業務群本部 3曹 竹尾 一将

美保基地の皆さん、こんにちは。今回は、福岡県遠賀郡芦屋町の花火大会を紹介させていただきます。私の出身は、福岡県の芦屋町です。皆さんには、第3術科学校のある芦屋基地でおなじみかもしれません。さて、芦屋町の花火大会は、北九州でも有名で、約8万人の客が訪れ、私にとっても思い出深いイベント高いですが、それ以上のものが得られると思います。この休み、することがないのでしたら、このような過ごし方もどうでしょうか。

【業務隊T1曹】

今年は完全に諦めていた花火大会ですが、夏季休暇で帰省した際に、ニュースでも話題になったサプライズ花火を見ることができたので、少しだけ夏を感じることができました。



館内に橋！おしゃれですね



贅沢な時間を過ごせそうです

**読書の秋**

気候も涼しくなり、とても過ごし易くなりました。みなさんスマホの画面ばかり見てないで読書でも楽しみませんか

**7・8月基地見学者紹介**  
6団体50人が来基

7月		
28日	江府町助沢老人友楽会(鳥取県)	9人
30日	岡山県募集対象者(岡山県)	8人
8月		
5日	パンジャ学童保育(鳥取県)	9人
6日	パンジャ学童保育(鳥取県)	8人
26日	島根県募集対象者(島根県)	8人
28日	島根県募集対象者(島根県)	8人

その他、個人6人の計56人の方が見学されました

今年を通してみると、コロナの影響で、ほとんどのイベントが中止になっていることをさみしく思います。1日も早く、コロナが終息し、以前のように活気で賑わう、芦屋の花火大会が復活できたらいいなと思いを込めてお話ししています。なお、芦屋基地の学生隊舎からも花火を見ることが出来ますので、夏時期に入校される方はお楽しみに！



新型コロナウイルスの終息が待ち遠しいですね